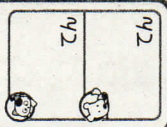


4

たしかめ


まちがえやすい

一ねんせいの かん字




〈光2上〉

1つ 10てん

もみがなをかきまじもつ。 

- ① 六月十日 (ろくがつじゅうにち)
- ② 三つのみかん。 (みつ)
- ③ 足音がする。 (あしおと)
- ④ 草をぬく。 (くさ)

一か目は
くさみくし
がし。

かん字をかきまじもつ。  「ん」は、かん字し
ひらがなをかきまじもつ。

⑤

が	っ	こ	う
学	校		

 にいく。

⑥

ひ	ゃ	く	え	ん	だ	ま

 ではらう。

⑦

に	ね	ん	せ	い

 になる。

⑧

だ	い

 すきな花。

⑨ おふろに

は	い	る

 。

⑩

た	だ	い

 字をか。



※こたえは、67ページにあります。

二か目は
かん字に
ちくせつ
かきまじ

1日に17のかん字をもうけよう。こいねいに
5月7日木よう日

① 5月1日金よう日 ⑤

読みかた

ゆき

出さない

か

か

か

読みかた

どくよむ

はねる

はなす

まげる

は

は

は

■は「雨」の3画目とはね方がちがうよ。

⑤ ■は下をみじかく書こう。

雪	ゆき	雪	ゆき	雪	なぞり
だ		が		雪	れんしゅう
る		ふ		雪	たしかめ
ま		る		雪	かん字やことはのれんしゅうをしましゅう。
		。		雪	
雪		雪		雪	
雪		雪		雪	
雪		雪		雪	
雪		雪		雪	

音	おん	か	なぞり
読	どく	ん	れんしゅう
を		字	たしかめ
す		を	かん字やことはのれんしゅうをしましゅう。
る		読	
		む	
読		。	
読		読	
読		読	
読		読	
読		読	

ぶきのつりほか

まのはーぎまづれんしゅうじてみまう

ばん
なまえ

おまのなをきまはーマスあけてもいよいよ

ドリルにめる二つの文を一ギマづつかこう
あいてるところはかんじれんしゅう

とめはねはらいにまきつけてかこう

たしかめもんだい

1

どんな おかしが いくつ あるか しらべて、ひょうや グラフに あらわしましょう。

お菓しのぶんだけまるをつけよう。

p.10 1



お菓しのしゅるいと数

お菓しのしゅるいと^{かず}数

おかし	あめ	クッキー	ケーキ	ドーナツ
数(こ)				

→すうじをいれよう。

[プラス・ワン] p.217 4

算数

やってみよう

たまてばこ クラスしようかいをしよう

ひょうや グラフをつかって、クラスのしようかいをしてみましょう。

2年1組 すきな きゅうしょく しらべ

					○	
					○	
		○			○	
○		○			○	○
○		○	○		○	○
○	○	○	○		○	○
○	○	○	○		○	○
ハンバーグ	オムライス	やさしい いため	からあげ	カレー	焼きそば	シチュー

お菓しの名まえをかこう

2いのんを
ほめる!!

いつも
ありがとう

パプリカ
うたう

スタート

となりの人と
にらめっこ

わらってしまったら
2マス戻す

うんぬいのわかれみち

となりの人
じゃんけん
かったら右へ

ぜんいんの
名まえを言う

3かい
ジャンプ

1~3かい
でいたら左
4~6かい
でいたら下

チャンス
マス

1回
休み

ビリの人と
こうたい

><
o m

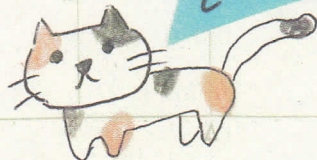
早口スピーチ

3回

チャレンジ

ゴール

どうぶつ
モリネ
をして当ててもらおう

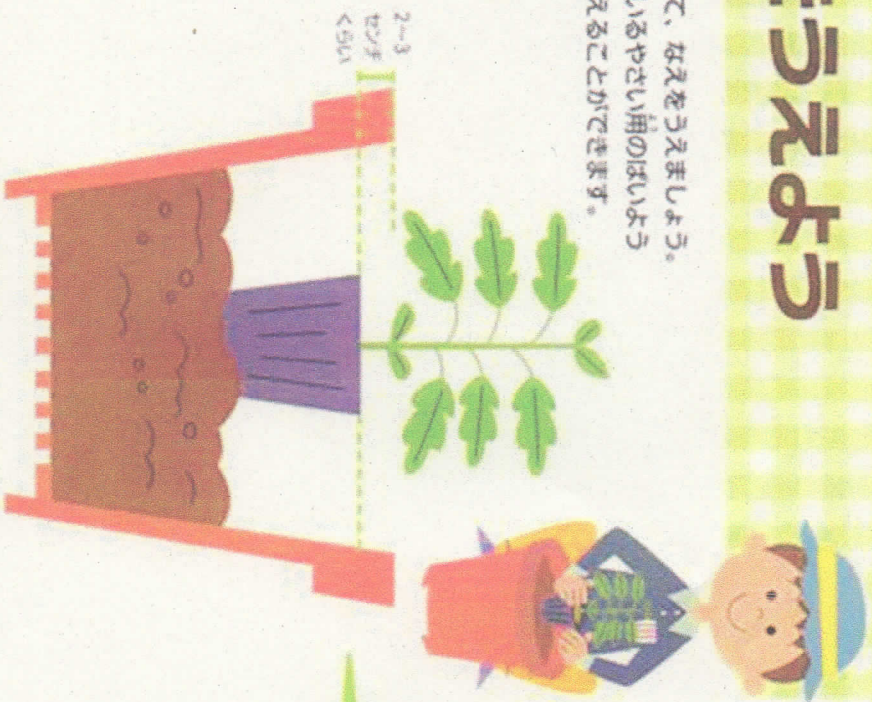


なえをうえよう

はちと土をじゅんびして、なえをうえましょう。
土は、ひりょうのうっているやさしい用のはいよう
土をつかえば、すぐにうえることができます。

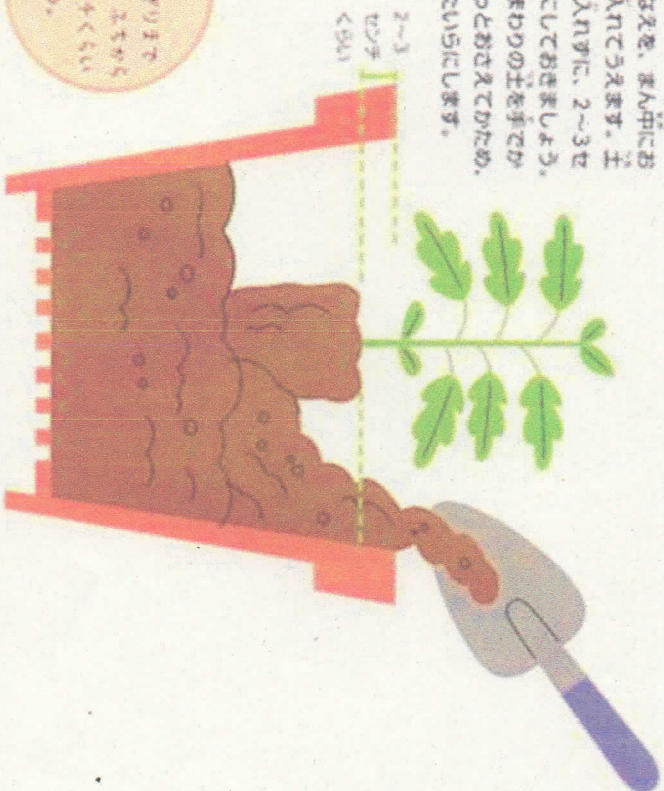
はちのじゅんび

まずは、はちに半分くらい
土を入れて、ポットに入っ
たま家のなえをまん中にお
いてみましょう。なえの樹
先が、はちのおちよちよど
し下がるくらいがちょうど
よい高さです。ひくすぎた
ら下の土を足して、高ささ
たら土をへらして、ちよう
せつしてください。



なえのうえ方

ポットから出したなえを、まん中にお
き、まわりに土を入れてうえます。土
は、はちの上まで入れずに、2〜3セ
ンチ下のいちまでしておきましょう。
なえをうえたら、まわりの土を手でか
るく、せつせつとのおさえてかため、
土のようめんをいらいにします。

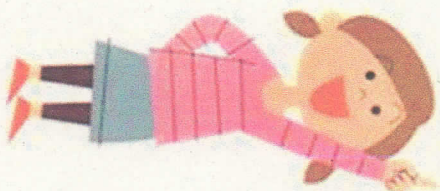


土はやりやりまで
入れずに、はちから
2〜3センチくらい
下にしよう。

水やり

なえをうえたらすぐに
水やりをします。はち
のそこから水が出るく
らいに、たっぷり水を
やみましょう。

そこから水が出るの
をかくにいよう。



ほかのわいていのに水をやりますよ。



ポットから なえを出そう

なえの腐さがきまった
ら、ポットから出して
うえます。なえは、お
れやすく、せつせつや
すいので、ていねいに
あつかい、腐やくさを
おろすいぶかに気をつ
けましょう。



かたがたポットの隅をもち、もうかたが
たのほうに入れておき、なえのくさを
はたかきます。なえを根にかけた後、ポットを
つまむようにしてはたかきましょう。



ポットからはずした土のまわりには、はい
のような腐れ、たぐの土は使います。その土
を根と土はたかむように、土のまわりをひくす
でつまむようにしてうえましょう。

なえをうえたら、1週間は毎日
水をやる。そのあとは、土が
かわいたら水をやる。

や
野さいのせわをしたよ

ミニトマトをうえたよ

月

日 ()

名前

野^やさいのせわをしたよ

[Empty rounded rectangular box]

[] 月 [] 日 () 名前 []

[Large empty rounded rectangular box for drawing or writing]

[Five horizontal lines for writing]